

Thursday

3/30

新しい運動施設としてリニューアル!
西多久多目的運動広場 落成式

旧西部小学校跡にスポーツをとおした交流拠点として、新たに西多久多目的運動広場が完成しました。スポーツ振興くじ (toto) 助成金を活用し、人工芝生化したグラウンドはサッカー場では1面、フットサルコートには4面、グラウンドゴルフでは16ホール利用でき、屋外照明施設が明るく照らすので夜間ものびのびとプレーができます。また、屋外レクリエーション施設や、相撲場も整備され、新たな賑わいの場として活用していきます。

申し込み、問い合わせは西多久公民館 ☎75-2205まで



▲参加者による力強いキックイン!

Friday

3/31

～地域が育てる子どもたち～

児童センター「あじさい」開所式



▲子どもたちと一緒にテープカット

子育て交流拠点として、多久市児童センター「あじさい」を旧北部小学校跡地にオープンし、この開所式を行いました。「あじさい」の最大の目玉は、広々とした遊戯室。北海道産の樹木で作られた滑り台やオルゴール、木製のボールを敷き詰めたプールを設置しています。また、小学生以上の子どもたちがボール遊びなどを楽しめる多目的エリアや、料理教室を行う創作活動室なども整備し、子どもの遊び場、子育ての支援、多世代交流の場としてみなさんに活用してもらえる施設となっています。

Tuesday

4/11

入学おめでとう!

義務教育学校3校で第1回入学式

真新しい教科書を受け取る
新入生代表の2人▶

義務教育学校となって初めての入学式が市内3校で行われ、前期課程1年生148人、後期課程7年生150人が学校生活をスタートしました。中央校では、1年生81人、7年生90人が入学。真新しい制服の7年生が、かわいい1年生と手をつないで入場する姿は何とも微笑ましいものでした。峰茂樹校長は1年生には「あいさつ」、「あんぜん」、「あとかたづけ」ができるように。そして、7年生には「挑戦、勇気、鍛錬を」と言葉をかけました。

